

37. 5. 10

根気よく積重ね

大船引く小船のように

昨年秋の連年の核実験再開に続いて、こんどは米英が先月米から南太平洋で実験をはじめると、世界は再び核実験競争に突入しようとしています。いま世界は「恐怖の均衡」状態に陥っていますが、今後米ソ両国が互いに実験を強行し続けるまじりでもなれば、核兵器による偶発戦争の危険がますます高まり、人類は破滅の途に追いやられることになる。

「このままの状態で続くとどうなるか」としては心配されたい。シネネー和を断つことをしては心配されたい。シネネー和を断つことをしては心配されたい。シネネー和を断つことをしては心配されたい。

会議のいきさつ・成果

桑原 はじめに朝永さんか、この科学者京都会議が開かれ



理学者の間では、会議の議論がまじり混みたりなどして関心を持ってはいたが、日本でも核実験再開の議論が盛んに行われてきた。日本でも核実験再開の議論が盛んに行われてきた。



田中 会議を終って参加者の一人としての感想だが、とにかくこれだけの学者たちが、三日間、朝十時から夕方五時過ぎまで終始熱心な議論を続け、また延びなくして宿舎に帰ってからも討論して

本社主催「科学者京都会議」を終って

京大教授 湯川 秀樹氏
東京教育大学長 朝永振一郎氏
京大教授 桑原 武夫氏
評 論 家 大仏 次郎氏
田中慎次郎氏
本社側 磯野大阪本社編集局長 加藤 社会部長

核実験停止・軍縮 日本をどう反映させるか

朝永 第一回のバグウォッシュ会議が一九五五年にカナダで開かれてから、毎回ではないが日本の科学者も出席してきた。物



朝永 人類はいろいろな問題に悩まされている。核戦争による人類の絶滅を避けることが出来るか、これが最大の問題に優先する。これはイン

国民みな参加して

人類の危機打開へ努力

湯川 この点では日本人は、本邦で開くべき、またそれが有効なはずなのが日本人だ。同感の意を述べ、日本は科学に限らず、知識はかなり普及している。技術水準も高い。こういふことを開く。彼は、そのことを総合すると、日本は正しく、西洋文明を学んだが、西洋人のやり方をまねないでほしい。人類のため大きな貢献ができる。桑原 そのわりにやっていないのは残念なことだ。大仏 五十年前、タコルが



湯川 この点では日本人は、本邦で開くべき、またそれが有効なはずなのが日本人だ。同感の意を述べ、日本は科学に限らず、知識はかなり普及している。技術水準も高い。こういふことを開く。彼は、そのことを総合すると、日本は正しく、西洋文明を学んだが、西洋人のやり方をまねないでほしい。人類のため大きな貢献ができる。桑原 そのわりにやっていないのは残念なことだ。大仏 五十年前、タコルが

朝永 オーストラリアの第三回バグウォッシュ会議には、オーストラリア大統領が出席した。こういふことは注目すべきだと思う。こういふふうに、世界の関心は深くなっている。田中 カナダの核実験再開に反対し、三月三日ニューヨークのタイムズスクエアですり込みを行なった人々と、これを解散させようとする警官



37年5月23日の抗議集会

米英ソの主要核実験年表

実施日時	実施場所	国名	内容
45.7.16	アラモゴード(ニューメキシコ州)	米	最初の大規模実験(塔上爆発)
46.7	ビキニ	米	空中爆発と水中爆発1回ずつ2回
48年春	エニウェトク	米	詳細不明
49.8	ソ連領内	ソ	ソ連最初の原爆実験
51.1-2	ネパダ	米	空中爆発・最初の戦術用実験5回
52.4.6	ネパダ	米	空中と塔上爆発 原子砲実験、8ないし11回
10.3	モンテペロ島(オーストラリア)	英	英最初の原爆実験
11	エニウェトク	米	最初の水爆装置爆発と広島型原爆1発
53.3.6	ネパダ	米	空中、塔上爆発、原子砲爆発11回
8	ソ連領内	ソ	ソ連最初の水爆爆発と一連の原爆実験
54.3.5	ビキニ	米	福島丸事件を起した水爆爆発か5回の水面、地上核爆発
10	ソ連領内	ソ	一連の核実験
55.2.5	ネパダ	米	空中、塔上、地下実験14回
10	ウエストラリア	英	2回
11	ソ連領内	ソ	2回(飛行機からの水爆投下1回)
56.1-4	モンテペロ島	英	4回
5.16	エニウェトク	米	水爆の起爆用原爆実験、塔上1回
5-7	エニウェトク	米	最初の大規模飛行機による水爆投下を含む3回
57.1.4	南西シベリア	ソ	戦術用核弾頭完成のための実験
5.15	クリスマス島	英	英最初の水爆実験
5.10	ネパダ	米	地下核実験を含む24回
58.2-3	シベリア(北極圏付近)	ソ	10回(水爆ミサイル実験を含むと考えられる)
3.31	エニウェトク	米	ソ連、自発的な実験停止を宣言
4-8	エニウェトク	米	水中爆発を含む36回
7-8	核実験停止専門家会議		
8.22	米、英自発的な実験停止を宣言		
8-9	超高空(アーガ)	米	3回(ICBM攻撃に対する防衛資料収集)
8-9	クリスマス島	英	小型原爆と水爆の空中投下4回
9-10	シベリア	ソ	主として中程度、14回
9-10	ネパダ	米	気球上、塔上、地下で18回(主として小型原爆)
10.31	米英ソ核実験停止会議開始		
11	ソ連南部	ソ	小型原爆、2回

核実験再開

61.9.1-11.4	セミパラチンスク付近	ソ	超大型水爆実験、現有兵器品質確認および弾頭改良テスト、迎撃ミサイル開発研究など40回以上(50×50トン級、30×30トン級、15×15トン級)
61.9.15-現在	ネパダ	米	現在まで29回、新型弾頭用起爆装置、戦術核兵器改良テストなど
62.2.2	セミパラチンスク	ソ	地下実験1回
3.1	ネパダ	米	地下実験1回
4.25	クリスマス島	英	大気圏内実験飛行機から投下
4.27	ネパダ	米	地下実験
5.2	クリスマス島	英	飛行機から投下
5.4	ネパダ	米	地下実験
5.6	ネパダ	米	初の大規模飛行機から投下
5.8	ネパダ	米	飛行機から投下

(注)資料は米英ソの政府発表のほか、民間情報をも加味したものである。

「あつち」です。この際、果てしない核競争を、
類を渡りながら最善の方法は、各国の科学者が
て、戦争のものを地上から永遠に排除しよう努
だつていなければなりません。

この時はバグウォッシュ会議の日本版ともい
うべきで、開かれたことを機に、参加され
に集りをお願い「日本の声をどう結集し、どう世
界に」について活発な意見をうかがいたいと

（湯川 大正大学編集局長のあいさつ）

重ね

船のように

言葉だが、この精神
かがあるように思う。たとえば福
丸事件、あれなんかも事件当
時、世論がワッとわいたが、すく
まざってしまつた。ヨーロッパな
で、日本のシヤーマリスムの熱
が、あつたから議論が、あつた
盛があつた。日本でも、
と腹をすけて、原の長い問題追及
をする必要がある。

朝永 福丸事件が世界のいろ
んな機関を動かして、これは大き
い。被害者にはお気の毒な限りた
が、その意味では、あの事件は実
重要な後押しを果している。国連の
放射能科学委員会も、日米放射能委
員会も、あの事件がきっかけにな
つて生れたのだから。その被害
者の国の首相が何の反応も示さな
かつたというのは、むしろ、これは
解がたいと思つたに違いない。

湯川 五八年秋ですが、核争
論が開かれ、かなり各国が接近し
た。それは、この問題が、
た。それは、この問題が、
た。それは、この問題が、

朝永 オーストラリアでの第三回
バグウォッシュ会議には、オス
トラリア大橋領が出席した。こ
ういふ会議は、この元首が出席した
らう。これは、世界に関心深
く、この問題が、

田中 カナは地下の小規模実験
にあつたのです。少なとも技
術的には、つまり、そういう小
な実験を、この問題が、

湯川 この点では日本人は、本
来非常に強い立場にある。湯川
核実験の被害を受けた点からも、
湯川の上からも、平和を叫ぶ
の。また、日本は科学に限り

大正 五十年前、タートルが
の。また、日本は科学に限り

5-7	エニウエトク	米	飛行機による水爆 実験 3回
57.1.4	南シベリア	ソ	最初の水爆実験 の核実験 24回
5.15	クリスマス島	英	地下核実験を含む 10回 (水爆ミサイル 実験を含む)
5.10	ネバダ	米	自発的な実験停止を 宣言
58.2-3	シベリア	ソ	自発的な実験停止を 宣言
3.31	エニウエトク	米	水中爆発を含む36回 実験
4-8	エニウエトク	米	核実験停止専門家 会議
7-8	核実験停止専門家 会議		核実験停止を宣言 する
8.22	米	英	自発的な実験停止を 宣言
8-9	超高空(アーカ)	米	3回 (ICBM攻撃に 対する防衛資料収集 実験)
8-9	クリスマス	英	小型原子炉と水爆の 空中投下
9-10	シベリア	ソ	主として中程度、14回 核実験
9-10	ネバダ	米	地球上、地上、地下で 18回 (主として小型 原爆)
10.31	米英ソ		核実験停止会議開始
11	ソ連	南	小型原爆、2回

国民みな参加して

人類の危機打開へ努力



湯川 人類が直面している危機
を打開しようとする時、日本人
としての科学者、文化人の役割に
ついて、どう考えますか。

大正 五十年前、タートルが
の。また、日本は科学に限り

バグウォッシュ会議は一九
五五年、イギリスの哲学者バ
ートランド・ラッセル卿と故
アインシュタイン博士が「核
兵器の発達による重大な危
機に直面した人類文化を救う
ため、世界の科学者が集って
自由な立場で話し合う」
と呼びかけたのがきっかけ
となつて、第一回会議
(一九五七年七月)がカナダ
のバグウォッシュ(Bug
wash)で開かれたことか
ら、バグウォッシュ会議と呼
ばれている。

湯川 大正大学編集局長
核実験・軍縮を
めぐる各国の動き

朝永 福丸事件が世界のいろ
んな機関を動かして、これは大き
い。被害者にはお気の毒な限りた
が、その意味では、あの事件は実
重要な後押しを果している。国連の
放射能科学委員会も、日米放射能委
員会も、あの事件がきっかけにな
つて生れたのだから。その被害
者の国の首相が何の反応も示さな
かつたというのは、むしろ、これは
解がたいと思つたに違いない。

湯川 五八年秋ですが、核争
論が開かれ、かなり各国が接近し
た。それは、この問題が、
た。それは、この問題が、

田中 カナは地下の小規模実験
にあつたのです。少なとも技
術的には、つまり、そういう小
な実験を、この問題が、

湯川 この点では日本人は、本
来非常に強い立場にある。湯川
核実験の被害を受けた点からも、
湯川の上からも、平和を叫ぶ
の。また、日本は科学に限り

大正 五十年前、タートルが
の。また、日本は科学に限り

61.9.1	ミシシッピ	ソ	超大型水爆実験、現 有兵器改良
11.4	北極海	ソ	超大型水爆実験、現 有兵器改良
61.9.15	ネバダ	米	超大型水爆実験、現 有兵器改良
62.2.2	セシウム	ソ	超大型水爆実験、現 有兵器改良
3.1	クリスマス	英	超大型水爆実験、現 有兵器改良
4.25	クリスマス	英	超大型水爆実験、現 有兵器改良
4.27	ネバダ	米	超大型水爆実験、現 有兵器改良
5.2	ネバダ	米	超大型水爆実験、現 有兵器改良
5.4	ネバダ	米	超大型水爆実験、現 有兵器改良
5.6	ネバダ	米	超大型水爆実験、現 有兵器改良
5.8	ネバダ	米	超大型水爆実験、現 有兵器改良



米大統領の核実験再開に反対し37年3月3日ニューヨークの
タイムズスクエアでデモを行った人々たち。これ
を解散させたデモ隊の警官

なんかも、じつに新しい提案とい
つていい。ともかく人道的な立場
に立て、みんなが率直に自分の
気持ちを出してゆくことですね。わ
れらの会議は、その点、意味が
あつたと思つた。

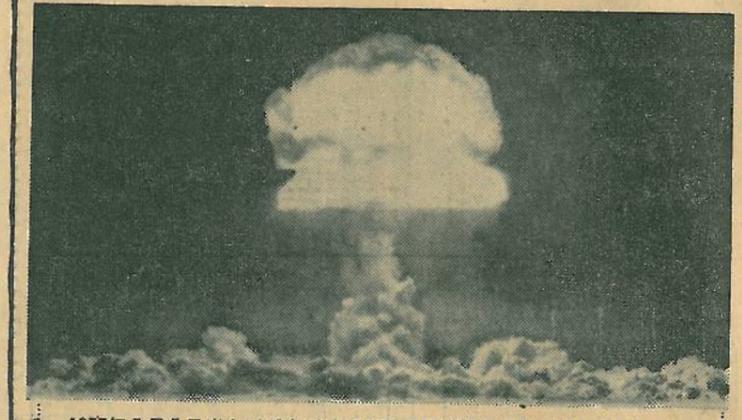
湯川 それは、世界で中
等な高まったと見える。じつ
に、それは大きな変化だと思
います。米英ソは、あつちの
の国で、公衆と核実験反対のデモ
が行なわれるようになったはず
か。

湯川 私たちは、度々「ビ
ル」を抗議して、その一
つ、効果を見たり、また、無
意味だつたようにみえる。これ
は、じつに、これは、重ね

湯川 私たちは、度々「ビ
ル」を抗議して、その一
つ、効果を見たり、また、無
意味だつたようにみえる。これ
は、じつに、これは、重ね

湯川 道徳の問題は、科学や技術が
進んで、科学や技術が、
進んで、科学や技術が、
進んで、科学や技術が、

湯川 道徳の問題は、科学や技術が
進んで、科学や技術が、
進んで、科学や技術が、
進んで、科学や技術が、



1957年7月5日米ネバダさばくの実験場1500呎の上空で爆発させた原爆
の火の玉(A.P)